

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

田辺工業が大逆転

6点差はね返し 8強

第99回全国高校野球選手権和歌山大会(紀三井寺球場)は22日、第1試合(3回戦)で田辺工業が星林に10-9で逆転勝ちし、ベスト8に進出した。

【22日】

①第1試合(3回戦)
星林

3 1 0 1 2 1 0 0
0 0 1 0 1 5 3 0 X
10 9

田辺工業

(星)駿河、矢田、島本
佐藤、辻本(田)中尾、竹内

△田辺工業―星林 7回、同点の適時二塁打を放つ田辺工業の楠本(22日、和歌山市の紀三井寺球場で)



第99回全国高校野球選手権



星林	打	安	点
[遊]	一	ノ	5 3 1
[中]	二	瀬	3 1 0
[一]	三	藤	2 0 1
[左]	四	本	3 0 0
[捕]	五	山	1 0 0
[右]	六	永	4 4 1
[投]	七	端	1 0 0
[打]	八	合	1 0 0
[振]	九	藤	3 1 1
	十	本	4 1 2
	十一	野	0 0 0
	十二	川	0 0 0
	十三	河	0 0 0
	十四	田	1 0 0
	十五	林	1 0 0
	十六	本	3 1 0
	十七	呂	0 0 0
	十八	西	0 0 0
	十九	松	3 1 0
	二十	島	0 0 0
	二十一	後	0 0 0
	二十二	併	0 0 0
	二十三	残	0 0 0
	二十四	儀	1 1 1
	二十五	球	3 5 1 1 6
	二十六	振	2 7 5

田辺工業	打	安	点
[中]	楠	本	4 2 4
[左]	右	森	3 2 1
[遊]	投	堀	5 1 2
[一]	二	内	5 1 0
[三]	三	地	4 0 0
[捕]	四	田	3 0 0
[打]	五	尾	4 1 0
[振]	六	田	4 3 0
	七	野	3 3 1
	八	残	3 3 1
	九	併	2 1 7
	十	儀	1 1 7
	十一	球	4 4 2
	十二	振	4 4 1
	十三		3 5 1 3 8

投手	回	安	責
駿	河	5 1/3	8 3
矢	田	0 2/3	1 0
島	本	0 2	4 3
中	尾	6 3	11 5
竹	内	3	0 0

―黒田▽本塁打―ノ瀬(星)

▽三塁打―瀨端(星)▽二塁打―瀨端、佐藤(星)、楠本(田)

田辺工業は1回、けん制悪送球など三つのエラーが絡んで3点を失い、2回以降も本塁打を浴びるなどして追加点を許した。2-8で迎えた6回、下位打線の中尾、黒田、佐野の3連打で1点を返すと、1番楠本の2点適時二塁打などでこの回一気に5点を奪った。7回には2死から8番黒田、9番佐野の連打で好機をつくる。再び楠本が2点適時二塁打を放ち同点。続く森が中前適時打を放ち、逆転に成功した。

守っては7回から先発投手の中尾を継投した竹内が星林打線を暴投での1点だけに抑えた。序盤はエラー絡みで失点した守備陣も終盤には好守でもり立てた。

2安打4打点と活躍した主将の楠本(3年)は「点差が開いていた時は『楽しもう』と声を掛けていた。みんなであつないで勝ち取った勝利。(7回の同点二塁打は)思いっきり振っていったのがよかった」と振り返った。

田辺工業の稲垣友輔監督は「選手たちは持っている以上のものを出してくれた。終盤に勝負と言っていたが、点差をひっくり返せてうれしい。次の試合もチャレンジャーなので、思い切り『ぶっつけ』と話した。」